

高知県言語聴覚士会理事会議事録

日時 2015年12月2日(水) 19:00～

場所 高知県立療育福祉センター

出席 西田 石川 大崎 山本(理) 横畠 若林 川上 高野 山本(光) 吉村 小松 矢野(書記)

【検討・報告事項】

1. 生涯学習プログラムについて(教育部)
 - ・ 日時は2016年2月14日(日) 9:30受付開始。会場は高知リハビリテーション学院。
 - ・ 専門講座; 10:00～12:00「社会的コミュニケーションの神経科学」(講師:森岡周氏、畿央大学)、前日に来高予定。近森リハビリテーション病院での講義が予定されており、講義終了後の接待を近森で予定されているため、県士会として前日の接待はしない。当日送迎は矢野が行い、昼食は空港でとってもらう。生涯学習プログラム申請済み。
 - ・ 基礎講座; 13:00～14:00 基礎講座1「臨床のマネジメントと職業倫理」(西田会長)、14:10～15:10「臨床業務のあり方、進め方」(石川副会長)、15:20～16:20「職業連携論」(矢野理事)
 - ・ 案内文は県学会の案内と一緒に発送する。
2. 会話パートナー養成講座について(地域福祉部)
 - ・ 2016年11月22日(日)基礎編終了。2016年3月6日(日)に応用編を開催予定。準備を進める。
3. 研修会について(研修部)
 - ・ 嚥下障害をテーマに、兵頭先生にお願いできないか、打診する。
4. 高知県言語聴覚学会について
 - ・ コメンテーター、座長が決定した。
 - ・ 講演は松本先生(医大耳鼻科)。講師費3万円。交通費5千円。
 - ・ 高知リハより学生3名を当日の手伝いとして出してもらう。
5. その他(報告)
 - ・ 災害リハ; 支援にいける人を募る。3士会で会員へ文書を送付する。
 - ・ 地域ケアモデル会議; 西田会長が参加した。ビデオ撮影されたものが後日県士会に送付される予定。高知県リハビリテーション職能三団体協議会会議では高知県の研修内容を話し合っている。地域ケア会議に参加した際の手当では市町村により違う。
 - ・ 訪問言語聴覚療法; 訪問看護ステーションドリームチーム吉良氏より、大阪で開業しているSTを講師として呼び講義をしてもらう、との案内があった。取材の依頼もしている。県士会としてもできることは協力していく。
 - ・ 保険点数改正; 協会として要求はあげている。心リハ・呼吸器リハへのST配置など。回復期リハ病棟では大きな改定はないのでは、という話であった。
 - ・ 12月20日新井先生の勉強会に参加を。
 - ・ STの啓発活動; 高校生でSTを知ってもらうような働きかけをしたい。県への関わり・法人化も必要か。高校へ配布する(生徒)紙面、宣伝活動を渉外部で検討していく。

以上

次回 平成28年1月6日(水) 19:00～、県立療育福祉センターにて。